

土岐市はやきもの生産日本一

雲研究所 美濃焼ができるまで(窯焼き屋)

本焼成とは

素地を焼き締め、釉薬を溶かす ために約1300℃で焼くことじゃ。 焼成炎には酸化と還元があり、 焼き色が大きく違ってくるぞ。



十分酸素のある状態で焼く。 酸化金属の色がそのまま出る。 鉄釉薬 Fe₂O₃

.....

『還元焼成』

(O)(CO) 二酸化炭素に

酸素不足の状態で焼く。燃焼するために素地や釉薬 から酸素を奪う。酸素を奪われた金属は変色する。

窯焼きの工程

製品の品質を左右する最 も重要な製造工程が焼き じゃ。



.......... 施釉後......



器を乗せた棚板や匣鉢を台車に積んで窯入れ

本焼成



単独式のシャトル窯 連続式のトンネル窯



窯出しは緊張の瞬間

新商品の開発

素敵な器を生み出すこと、 それが窯焼き屋の原点で あり、生き残りの鍵でも あるぞ。



①形状デザイン

②絵柄デザイン

③釉薬デザイン …

見本市など



貿易の需要を見込み 大皿の型を作るぞ!

日本らしい十草柄。 パット印刷で勝負だ!

トレンドは色釉。 撥水と組み合わせよう!



これは売れそうだ! 価格も合う! 注文したい